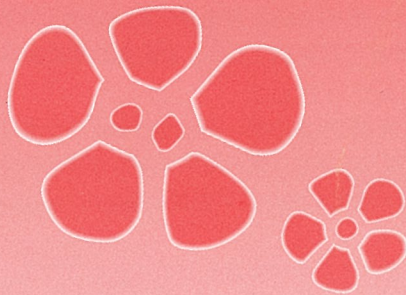


生活中心教育研究

第10号

2007年8月



巻頭論説

小出 進：生活中心教育研究の課題 -三つの理念の確立- 1

特集：どの子ども存分に取り組む「ものづくり単元」の魅力

【論説】

大塚 幸裕：ものづくり単元の魅力 4

【実践研究】

- <小学校特別支援学校の「ものづくり単元」>
戸来キイ子：「うんどうかいひまわり」をつくろう 9
- <特別支援学校小学部の「ものづくり単元」>
松田 貴祐：子どもと一緒に夢中になって取り組む「ものづくり」単元を求めて 15
- <中学校特別支援学級の「ものづくり単元」>
松本 和久、長屋裕一郎、福田 大治、上野 智子：
作業学習「岐阜大学生協に納品しよう」の取組 22
- <特別支援学校中学部の「ものづくり単元」>
岡田有理子：単元「新しいしいたけ発生舎を作ろう～みんなで大工事～」 29

論文

名古屋恒彦：Life-centered Education Types in Postwar Days and
Trend of Present Unit of Life Practice 37

連載

高倉 誠一：作業学習の取り組みを追って(2)
-千葉県立八千代養護学校縫工班の取り組みから- 41

着眼大局

佐藤 慎二：特別支援教育時代の「一匹と九十九匹」 47
-子ども主体の教育・生活中心教育からの発信-

事務局通信

- ・「第9回日本生活中心教育研究会」報告
- ・「平成18年度日本生活中心教育研究会総会」報告
- ・「第16回生活中心教育研究会・熊本会場」報告
- ・ホームページ開設のお知らせ
- ・事務局からのお知らせ
- ・次号予告と原稿募集
- ・編集後記